

## 普通徴収切替理由書(兼仕切紙)

市区町村名	荒川区	指定番号	
事業者名			

符号	普通徴収切替理由	人数
普A	総従業員数が2人以下 (下記「普B」～「普F」に該当する全ての(他市区町村分を含む)従業員数を差し引いた人数)	人
普B	他の事業所で特別徴収 (乙欄該当者など)	人
普C	給与が少なく税額が引けない (年間の給与支給額が100万円以下)	人
普D	給与の支払が不定期 (例:給与の支払が毎月でない)	人
普E	事業専従者 (個人事業主のみ対象)	人
普F	退職者、退職予定者(5月末日まで) 及び休職者	人
合 計		人

- 普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に該当する符号(普A、普Bなど)を記入してください。
- この普通徴収切替理由書の提出がない場合、原則どおり、特別徴収対象者となります。
- 符号「普F」欄の休職者とは、休職により4月1日現在で給与の支払を受けていない場合に限ります。

## 普通徴収切替理由書(兼仕切紙)について

- ・ 特別徴収に該当する方と普通徴収に該当する方がいる場合は、仕切紙として普通徴収の方の個人別明細書の上に挿入し、総括表や他の個人別明細書と合冊して提出してください。
- ・ 普通徴収切替理由は、当面の普通徴収を認める基準(普A～普F)を示すものです。
- ・ 当面、普通徴収を認める基準に該当し、かつ普通徴収を希望する方がいる場合は、該当する理由の右側「人数」欄に人数を記載し、給与支払報告書と併せて提出してください。
- ・ 普Aは、総従業員数(総受給者数)から普B～普Fに該当する人数(他の市区町村を含む普通徴収該当者数)を差し引いた人数が2人以下の場合です。
- ・ 普Bは、主たる給与から合算されて特別徴収となる乙欄該当者などが対象となります。
- ・ eTAX等の電子媒体で給与支払報告書を提出する場合は、該当する方の「普通徴収」欄に必ずチェックを入力してください。また、摘要欄に該当する普通徴収切替理由の符号(普B、普Cなど)を入力願います。(普通徴収切替理由書の添付は不要です。)

